美原記念病院 広報誌

ご自由にお持ちください

Mihara Memorial Hospital

ひろせの風

vol.22

秋号

発　行　月　令和8年10月
発行責任者　院長



秋号のテーマ

● 予防から その先の生活まで 美原記念病院が支える脳卒中医療

公益財団法人 脳血管研究所
美原記念病院
Mihara Memorial Hospital

無料Wi-Fi
病院内で使用できます
Free Wi-Fi



脳を守るために いまできること

予防から急性期治療まで、美原記念病院の脳卒中医療



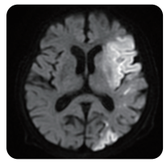
症状がなくても、脳の健康を知る

脳卒中は、ある日突然起こる病気ですが、早期発見・予防によってリスクを減らすことができます。当院の脳ドックでは、3.0テスラMRI装置を導入し、MRI・MRAなどの画像検査によって脳や血管の状態を詳しく調べます。
ご自身の、そして大切なご家族のために、今こそ脳の健康チェックを。



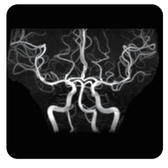
脳ドックとは？

MRIやMRAなどの画像検査により、脳や血管の状態を詳しく調べる健康診断です。



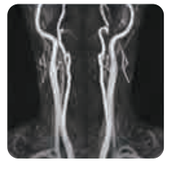
01 MRI 脳そのものを調べる

脳の断層画像を撮影し、脳梗塞や出血、腫瘍などの有無を調べます。
小さな異常も見つけることができます。



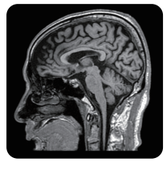
02 MRA 脳の血管を調べる

脳の血管を立体的に撮影し、脳動脈瘤や血管の狭窄・閉塞などがないかを調べます。造影剤を使わずに検査できます。



03 頸動脈MRA 脳へ血液を送る血管を調べる

首の頸動脈の血管を撮影し、動脈硬化による狭窄の有無を調べます。脳卒中の重要なリスクである頸動脈の状態を確認します。



04 VSRAD 認知機能の変化をみるオプション

MRI画像を解析し、もの忘れの原因となる脳の萎縮の程度を評価します。
認知症の早期発見に役立ちます。

数字で見る 美原のMRI検査

※2025年9月～ 2026年8月実績

直近1年間のMRI撮影件数

合計 10,677 件

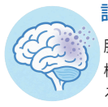
3.0T MRI	1.5T MRI
5,345 件	5,332 件
(高い磁場強度を活かし、詳細な画像撮影に活用)	(幅広い検査に対応し、日々の診療を支える)

脳ドックで分かること



脳梗塞

自覚症状のない小さな脳梗塞を発見できます。



認知症

脳の萎縮など、認知機能の変化につながる所見を調べます。



くも膜下出血

原因となる脳動脈瘤がないかを調べます。



その他の異常

脳腫瘍や慢性硬膜下血腫など、さまざまな異常を調べられます。

→ P3 もしもの時に、24時間365日



もしもの時に 24時間365日

発症した時に守る、美原記念病院の脳卒中医療

伊勢崎市で唯一の PSCコア施設

PSCコア施設とは？

PSC（Primary Stroke Center）コア施設は、脳卒中の急性期治療を24時間365日体制で行うことができる、地域の中核となる医療機関です。迅速な画像診断、専門的な治療、集中治療、リハビリテーションまで、一貫した医療を提供できる体制が整っていることが求められます。
美原記念病院は、群馬県内で認定されている5施設の一つであり、伊勢崎市では唯一のPSCコア施設です。脳卒中の発症時に迅速かつ適切な治療を行い、地域の皆さまの命と生活を守る役割を担っています。



数字で見る 美原の脳卒中治療

※2026年度10月現在常勤医
※2025年4月～2026年3月実績

脳神経内科医



5 名

内科的治療を含めた総合的な診療を行っています。

脳神経外科医



6 名

経験豊富な専門医が24時間体制で対応しています。

脳卒中専門医



5 名

日本脳卒中学会認定の専門医が質の高い医療を提供しています。

脳血管内治療専門医



5 名

カテーテルによる血管内治療を専門とする医師が在籍しています。

年間脳卒中入院患者



694 名

脳卒中の急性期から回復期まで、継続した医療を提供しています。

血栓回収療法



41 件

カテーテルによる血栓回収療法を積極的に実施しています。

多くの専門医が、脳卒中診療を支えています

※2026年度10月現在常勤医

日本神経学会 専門医	日本脳神経外科学会 専門医	日本脳卒中学会 専門医	日本脳神経血管内治療学会 専門医
4 名	5 名	5 名	5 名

脳卒中医療は、治療して終わりではありません

急性期の治療で命を救った後も、再発予防やリハビリテーション、社会復帰に向けた支援まで続いていきます。美原記念病院は、多職種によるチーム医療で、患者さん一人ひとりのその先の生活を支えます。



→ P4 治療の、その先へ

治療の、その先へ

こんなこと 誰に相談すれば？



治療がひと段落しても、これからの生活には
さまざまな不安や疑問があります。
患者さんやご家族が安心して次の一歩を踏み出せるよう、
当院の患者相談窓口がサポートいたします。

そんなときは 患者相談窓口へ

患者さんやご家族の不安や疑問に寄り添い、
医療・福祉・生活のさまざまな相談に
専門スタッフが対応します。お気軽にご相談ください。

患者相談窓口とは

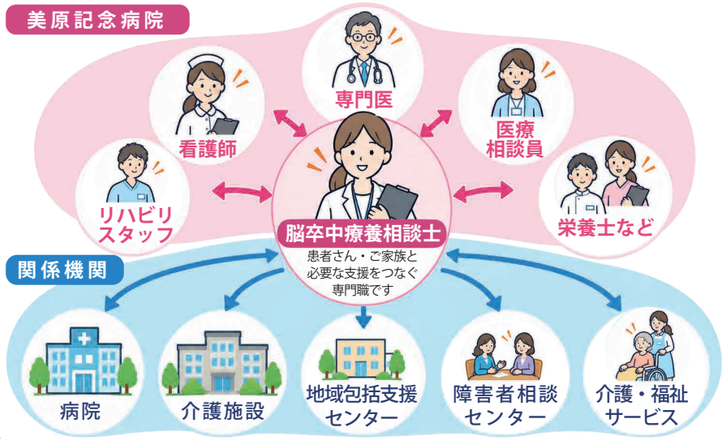
治療後の療養生活や在宅での暮らし、介護・福祉制度の活用、仕事への復帰など、患者さんやご家族が抱えるさまざまな不安や疑問について、専門のスタッフが一緒に考え、解決に向けてお手伝いする相談窓口です。

当院では、脳卒中療養相談士を中心に、院内の各専門職や地域の関係機関と連携しながら、患者さんとご家族を支援します。



脳卒中療養相談士が支援をつなぎます

院内外のさまざまな専門職・関係機関と連携して、患者さんとご家族を支えます。





脳卒中療養相談士とは？

脳卒中患者さんやそのご家族に対して、医療・福祉・生活支援の相談を行う専門資格です。再発予防のための生活指導、介護・福祉制度の紹介、リハビリや就労支援など、より安心した生活を送るための相談に対応します。

こんな相談に対応します

ひとりで悩まず、まずはご相談ください

01 療養生活



日常生活の過ごし方や食事、服薬のことなど、療養生活に関するご相談。

02 介護・福祉制度



介護保険の利用方法や各種福祉制度、利用できるサービスについてのご相談。

03 リハビリ



退院後のリハビリや自宅での運動方法、体の動きに関するご相談。

04 仕事・社会復帰



仕事への復帰時期や職場との調整、利用できる支援制度についてのご相談。

05 退院後の生活



在宅での生活準備や住環境の調整、地域の支援サービスについてのご相談。

患者相談窓口 よくあるご相談 Q&A

一人で抱えず、まずはご相談ください



当院の患者相談窓口では、患者さんやご家族が安心して治療・療養生活を送れるよう、さまざまなご相談に対応しています。

Q1 どんなことを相談できますか？

A 病気への不安や治療中の生活、医療費の支払い、退院後の暮らしなど、療養生活に関わるあらゆるご相談をお受けしています。どこに聞けばいいか分からないお悩みも、まずはお気軽にお話しください。専門のスタッフが一緒に考え、解決へのサポートをいたします。



Q2 退院後でも相談できますか？

A はい、退院された後でもいつでもご相談いただけます。ご自宅での療養生活やリハビリ、体調の変化に対する不安など、退院後に直面したお困りごとにも丁寧に対応いたします。退院されてからも、私たちは地域の皆さまに寄り添い、安心の生活を支え続けます。



Q3 家族だけでも相談できますか？

A はい、ご家族の方だけでもお気軽にご相談ください。患者さんを支えるご家族自身のご不安やストレス、今後の看護・介護についての具体的な悩みなど、ご家族の視点に立ってお話を伺います。患者さんとご家族の皆さまが、安心して毎日を過ごせるようお手伝いいたします。



Q4 介護保険や福祉サービスについても相談できますか？

A はい、詳しくご相談いただけます。介護保険の申請手続きや、利用できる公的な福祉サービス、車椅子などの福祉用具のレンタルについて分かりやすくご案内いたします。必要に応じて、医療ソーシャルワーカーにおつなぎし、地域のケアマネジャーや関係機関とも連携し、スムーズな利用をサポートします。



Q5 仕事への復帰についても相談できますか？

A はい、ご相談いただけます。治療を続けながら仕事を続けるための体調管理や、復職に向けたスケジュール、職場との調整方法などについて一緒に考えていきます。必要に応じて、就労支援外来とも連携しながら、あなたらしい働き方の再開を応援します。



Q6 相談には予約や費用が必要ですか？

A 相談は無料です。秘密は厳守いたしますのでご安心ください。事前の予約は行っていませんので、相談をご希望の際は、受付時間内に直接「患者相談窓口」までお越しいただくか、お近くのスタッフへお気軽にお声がけください。お越しいただいた順に丁寧にお話を伺います。



患者相談窓口

患者さんやご家族が安心して治療・療養生活を送れるよう、専門のスタッフがご相談をお受けしています。

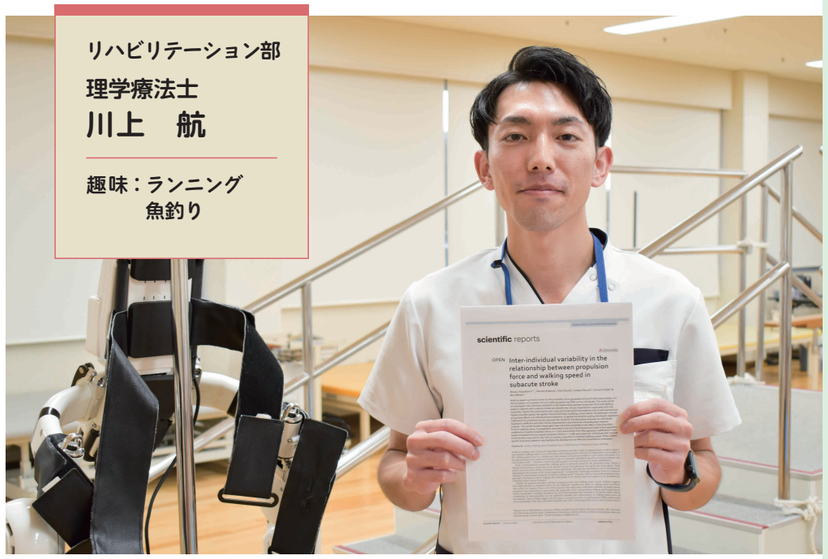
一人で抱えず、まずはご相談ください。

場所 美原記念病院1階(外来)
受付時間 9：00 ～ 17：00（土曜・日曜・祝日除く）
電話 0270-24-3355

詳しくはこちら

MIHARAのちから

患者さんの毎日に安心と笑顔を届ける



リハビリテーション部
理学療法士
川上　航

趣味：ランニング
魚釣り

私の仕事と研究活動について

私は理学療法士として、入院患者さんのリハビリテーションを担当しています。病気になった身体と向き合いながら、患者さんがその人らしく、よりよい生活を送れるように支援することを大切にしています。これまでどのような生活を送ってきたのか、これからどのような生活を送りたいのかを丁寧に伺いながら、獲得したい動作だけを見るのではなく、その動作によって実現したい生活まで見据えることで、患者さん一人ひとりに合ったリハビリテーションを一緒に考えるようにしています。

また、理学療法業務に加えて研究活動にも取り組んできました。自分が患者さんに提供するリハビリテーションがどのような根拠に基づいて、どのような効果を狙っているのかを客観的に説明できるようにすることを目指しています。



▲研究成果をデータベース化

最近の研究成果

これまで、大学院で博士号（保健学）を取得し、主に脳卒中を呈した患者さんの歩き方について研究してきました。歩行中の身体の動きや筋肉の活動、床を踏み込む力を詳細に計測し、速く歩くためにはどのようなリハビリテーションが必要かについて調べています。

こうした研究活動に取り組む中で、国の研究助成金である科学研究費の助成を受け、その研究成果をまとめた論文を、国際学術誌である「Scientific Reports」に掲載することができました。多くの患者さんや職員の協力を得ながら、臨床で生まれた疑問を研究につなげ、その成果を論文として世界へ発信できたことは、理学療法士として貴重な経験となりました。



▲学会発表のポスター

皆さまへ

当院のリハビリテーション部では、患者さん一人ひとりの状態や思いを丁寧に評価し、その方に合ったリハビリテーションを行うことに加えて、より良いリハビリテーションを提供するために、日々の臨床での疑問を研究につなげる活動にも取り組んでいます。

臨床と研究の両方を大切にしながら、患者さんに寄り添った質の高いリハビリテーションを提供できるよう努力していきます。



▲患者さんに寄り添う

連携医紹介

当院では地域のかかりつけ医との連携強化に努めています

Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？ **Q2.** 先生の『モットー』は？ **Q3.** 地域の皆さんへメッセージを！

なかまクリニック

診療科目
■脳神経外科 ■脳神経内科 ■内科

【MRI設置】
脳ドック
脳神経疾患専門



院長
仲間 秀幸 先生

出身地：沖縄県宮古島市
趣　味：我が子と遊ぶこと

Q1. 病気だけでなく患者さんの気持ちにも寄り添い、来院するだけで安心できる場所を目指します。症状や不安を丁寧に伺い、必要に応じてMRIなどで状態を確認しながら、分かりやすい説明を心がけます。

Q2. 地域の皆さんと「ともに歩み、ともに成長するクリニック」を目指しています。医療を通して、地域がより良くなるように貢献したい、と思っています。

Q3. 脳卒中、頭痛、もの忘れ、めまい、しびれなど脳神経の症状から一般内科まで幅広く診療しています。MRIも備えていますので、気になる症状がある時は早めにご相談ください。必要時は美原記念病院とも連携します。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30（受付終了12:00）	○	○	△	○	○	☆	—
14:30～18:00（受付終了17:30）	○	○	△	○	○	—	—

休診日
■日曜
■祝日
■土曜午後

☆：土曜 午前は9:00 ～ 15:30までの診療です。受付終了は14:30となります。
△：水曜日は往診日で外来診療はおこなっておりません。

お問合せ先　住所：〒370-0303 群馬県太田市新田小金井町308-1
TEL：0276-57-8623　URL：https://nakamaclinic.com/

井田医院

診療科目
■内科 ■消化器内科 ■呼吸器内科

【胃カメラ】
往診・訪問診療対応



院長
井田 陽介 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
趣　味：空手(和道会初段)
　　乗馬(馬術部でした)
　　アニメ(嗜む程度)

Q1. 医師の仕事は、患者さんご自身が納得した上で最善の方法を選択できるよう、全力でお手伝いすることだと考えています。そのため、気になることや疑問に思うことは遠慮なくお話しいただけるよう、相談しやすい雰囲気づくりを心がけています。

Q2. 「とりあえずやってみる」。元々やらない理由ばかり見つける省エネな生き方を好んでいましたが、あるときからこれではいけないと思い、思い立ったことはできるだけチャレンジするように心がけています。空手も大人になってから始めました。

Q3. 地域の皆さまに支えていただき、おかげさまで開院から100年を迎えることができました。これからもご自身の体調のこと、ご家族の心配ごとなど、なんでもお気軽にご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～13:00（受付終了12:30）	○	○	○	—	○	○	—
16:00～18:00（受付終了17:30）	○	—	○※	—	○	—	—

休診日
■木曜
■日曜
■祝日

往診・訪問診療：13:00-14:00(月・火・金・土)・15:00-16:00(月・金)
※予約制(水曜午後)の時間帯は事前にお電話で予約をお取りください。

お問合せ先　住所：〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町595
TEL：0270-25-0666　URL：https://idaiin-t.com/

美原記念病院　医師紹介

（令和8年10月1日現在）

脳神経内科



院長 **美原 盤**（ミハラ バン）

頭痛専門医・指導医(日本頭痛学会)、認定内科医(日本内科学会)、神経内科専門医・指導医(日本神経学会)、脳卒中専門医(日本脳卒中学会)



認知症疾患医療センター
センター長 **針谷 康夫**（ハリガヤ ヤスオ）

認定内科医・内科指導医・総合内科専門医(日本内科学会)、神経内科専門医・指導医(日本神経学会)、脳卒中専門医(日本脳卒中学会)、老年科専門医(日本老年医学会)、認知症専門医・指導医(日本認知症学会)



古井 啓（フルイ ケイ）

認定内科医(日本内科学会)、神経内科専門医(日本神経学会)、消化器病専門医(日本消化器病学会)、消化器内視鏡専門医(日本消化器内視鏡学会)、麻酔科標榜医(厚生労働省届出)



髙橋 秀輔（タカハシ シュウスケ）

日本神経学会所属



玉城 駿介（タマキ シュンスケ）

認定内科医(日本内科学会)
神経内科専門医(日本神経学会)

循環器内科



部長 **江熊 広海**（エグマ ヒロミ）

インフェクションコントロールドクター（ICD)(日本感染症学会/日本環境感染学会)

内科・リハビリテーション科



科長 **樋口 清一**（ヒグチ セイイチ）

認定内科医・総合内科専門医(日本内科学会)、呼吸器専門医・指導医(日本呼吸器学会)、アレルギー専門医(日本アレルギー学会)、インフェクションコントロールドクター(ICD)(日本感染症学会/日本環境感染学会)

脳神経外科



副院長 部長 **赤路 和則**（アカジ カズノリ）

頭痛専門医(日本頭痛学会)、脳卒中専門医・指導医(日本脳卒中学会)、技術指導医(日本脳卒中の外科学会)、認知症専門医・指導医(日本認知症学会)、脳神経外科専門医・指導医(日本脳神経外科学会)、脳血管内治療専門医・指導医(日本脳神経血管内治療学会)、インフェクションコントロールドクター(ICD)(日本感染症学会/日本環境感染学会)



堀越 知（ホリコシ トモ）

脳神経外科専門医(日本脳神経外科学会)
脳血管内治療専門医(日本脳神経血管内治療学会)
脳卒中専門医(日本脳卒中学会)
日本脳神経外科認知症学会所属



山田 浩貴（ヤマダ ヒロキ）

脳神経外科専門医(日本脳神経外科学会)
脳血管内治療専門医(日本脳神経血管内治療学会)



細内 海渡（ホソウチ カイト）

日本脳神経外科学会所属
日本脳神経外科コングレス所属

脳卒中科



部長 **木幡 一磨**（コワタ カズマ）

脳卒中専門医・指導医(日本脳卒中学会)
脳神経外科専門医・指導医(日本脳神経外科学会)
脳血管内治療専門医(日本脳神経血管内治療学会)
技術認定医(日本神経内視鏡学会)



下井 章寛（シモイ アキヒロ）

脳神経外科専門医(日本脳神経外科学会)
脳血管内治療専門医(日本脳神経血管内治療学会)

外来非常勤

- 丸山 琴音
- 美原 貫
- 伊藤 健太
- 小林 正人
- 中村 智之
- 佐鳥 紀輔
- 高畠 和彦
- 久松 徹也

お問合せ先

公益財団法人 脳血管研究所　美原記念病院

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366　https://mihara-ibbv.jp

TEL：0270-24-3355　FAX：0270-24-3359　E-mail：mihara-hosp@mihara-ibbv.jp

